

令和7年12月23日

関係各位

北海道大学大学院理学研究院数学部門  
令和7年度部門長 古畑 仁  
(公印省略)

北海道大学大学院理学研究院数学部門教員の公募について（依頼）

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび当部門では下記の要領により教員の公募を行うこととなりました。つきましては、ご多忙中のところまことに恐縮に存じますが、貴関係者各位への周知方ならびに、適任者のご推薦につきまして、よろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

- |              |  |
|--------------|--|
| 1. 募集人員      | 教授または准教授 若干名   |
| 2. 所 属       | (雇入れ直後) 大学院理学研究院数学部門<br>(変更の範囲) 大学の定める場所   |
| 3. 採用予定日     | 令和9年4月1日以降出来るだけ早い時期  |
| 4. 専門分野      | 代数学およびその関連分野   |
| 5. 職務内容      | (雇入れ直後) 大学院理学院及び理学部（全学教育を含む）に係る<br>教育研究に従事するとともに、大学院理学研究院、理学院及び理学<br>部等の組織運営に参画する。<br>(変更の範囲) 大学の定める業務   |
| 6. 応募資格      | 博士の学位を有していること<br>講義担当及び管理運営のための日本語能力があること  |
| 7. 任期        | 期間の定めなし  |
| 8. 試用期間      | あり（3ヶ月）  |
| 9. 給与        | 国立大学法人北海道大学年俸制教員給与規程による  |
| 10. 勤務形態     | 同意に基づく専門業務型裁量労働制（※）または固定労働時間制が<br>適用されます。（※1日に7時間45分労働したものとみなす。）   |
| 11. 健康保険等    | 文部科学省共済組合、厚生年金、労災保険、雇用保険加入   |
| 12. 受動喫煙防止措置 | 特定屋外喫煙場所を除き、敷地内禁煙  |
| 13. 募集者の名称   | 国立大学法人北海道大学  |
| 14. 提出書類     | (1) 履歴書（写真貼付、また確実に連絡がとれる連絡先を明記すること。）<br>※平成25年4月1日以降、北海道大学に在職経験（非常勤講師、TA、TF、RA、<br>短期支援員等すべての職種を含む。）のある者は、当該職歴を漏れなく記載<br>すること。<br>(2) 研究業績リスト（論文は査読付き論文とそうでない論文とを明記すること。<br>印刷中、投稿中の場合はそのことを明記すること。印刷中のものに<br>ついては、アクセプトされたことを示す書類を添付すること。）<br>(3) 研究業績の説明及び将来の研究計画<br>(4) その他の研究活動（受賞歴、外部研究資金獲得状況、アウトリーチ活動等）<br>(5) 教育・研究指導及び管理運営に関する経験と抱負<br>(6) 応募者の業績について問い合わせることのできる方3名のリスト |

[氏名・連絡先（所属、電話番号、e-mail アドレス等）]  
(7) 主な論文（5 編以内）の PDF ファイル

15. 応募期限 令和 8 年 3 月 31 日（火）必着

16. 書類提出方法

上記 [14. 提出書類] のうち(1)から(6)までをこの順に一つにまとめた PDF ファイルと、  
(7) 主な論文の各 PDF ファイルを、E メールに添付し送付してください。

- ・メールの件名を、  
「数学部門教授または准教授応募書類在中（代数学）」としてください。
- ・提出先 E メールアドレス： shunin@math.sci.hokudai.ac.jp
- ・E メール着信後、受信した旨返信いたします。1 週間以上経過しても受領返信がない場合はお手数ですが E メールにてお問い合わせください。

- ※ 提出書類は原則として返却しません。
- ※ 複数回に分けての提出はしないでください。
- ※ 提出書類に含まれる個人情報、選考目的以外に使用いたしません。

17. 問い合わせ先 北海道大学大学院理学研究院数学部門  
令和 7 年度部門長 古畑 仁  
e-mail shunin@math.sci.hokudai.ac.jp

18. その他

- (1) 選考の過程で面接（対面またはオンライン）を行うことがあります。面接にかかる費用については各自ご負担願います。
- (2) 当部門のホームページ <https://www2.sci.hokudai.ac.jp/dept/math/>
- (3) 北海道大学では、多様な人材による教育・研究活動の推進、男女共同参画推進に努めており、女性の積極的な応募を歓迎します。また、教育・研究活動と生活の両立支援、能力発揮・活躍環境整備に努めています。

以上